

昭和電工のダイバーシティについて

ダイバーシティという言葉は、日本語で「多様性」を意味し、性別・国籍・障がいの有無・年齢など様々な違いを問わず、「多様な人材を認め、活用すること」です。

昭和電工では、「多様な人材が互いの個性・価値・アイデアを活かし合い、協働することにより、利益や新たな価値を創造し続ける力を持つ組織・個人になること」を目的にダイバーシティ推進を経営戦略の一つに掲げ、これまで様々な取り組みを続けております。2020年9月1日には、全社として、障がい者インクルージョン推進イニシアチブである「The Valuable 500」へも加盟いたしました。ついでに本号では、当社での取り組みのうち、障がい者雇用についてご紹介したいと思います。



正面玄関が自動ドアになりました



紙資料を電子化する様子

大分コンビナートでは、これまで多く活躍しています。近年は、障がいを持つ従業員を含め、全ての従業員が快適に働けるバリアフリーな環境づくりに力を入れて取り組んでおり、2019年は総合事務所正面玄関に自動ドア、屋内にエレベーターを設置しました。2020年は雨天時でもスムーズに出勤ができるよう、カーポート付駐車場と事務所入口までの屋根付アプローチを建設中です。

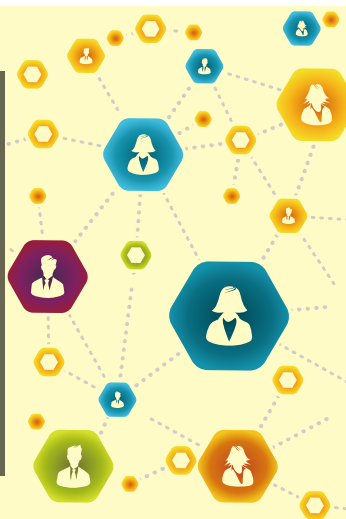
また、大分事務所総務グループでは2018年より、大分コンビナートとして初めて知的障がいを持つ方を採用しました。採用にあたっては、雇用ノウハウが無い中、ハローワーク殿・大分障がい者職業センター殿など各種支援機関のご協力を得ながら、準備を行いました。また、2度のインターンシップを経ることで、本人・職場双方にミスマッチがない事を確認し、採用を決定しました。採用の決め手は、業務において言われたことをするだけでなく、細かな配慮ができることや、大分事務所スムーズに馴染むことができたと適応力です。自分からプライベートに関して話題を提供するなど、明るく積極的な一面があり、昼休みに職場の同僚たちと談笑する姿も見られます。ひたむきに業務に励む姿に、私たちも一層気が引き締まる思いです。

当初は総務グループ内で社内メール便封筒やパンフレット作成などの庶務業務を中心に取り組んでいましたが、その仕事ぶりが周囲に認められ、他部署からの業務の依頼も徐々に増えてきました。現在は、郵便物の仕分けや紙資料の電子化、場内共有自転車の点検整備など、多岐に渡る業務を担当

今後の成長に向けて

まずは、現在担当している業務のレベルをさらに向上させ、総務グループになくはない人材への成長を期待しています。加えて、当社でのみ役に立つ知識・スキルだけを伸ばさせるのではなく、本人がひとりの社会人としてキャリアを構築するためのフォローができればとの思いから、報告・連絡・相談といった一般的なビジネスマナーや、より高度なパソコンスキルを学ぶ機会を提供したいと考えています。今後も、一歩一歩着実に、ともに成長を目指していきます。

まずは、現在担当している業務のレベルをさらに向上させ、総務グループになくはない人材への成長を期待しています。加えて、当社でのみ役に立つ知識・スキルだけを伸ばさせるのではなく、本人がひとりの社会人としてキャリアを構築するためのフォローができればとの思いから、報告・連絡・相談といった一般的なビジネスマナーや、より高度なパソコンスキルを学ぶ機会を提供したいと考えています。今後も、一歩一歩着実に、ともに成長を目指していきます。



大分コンビナートのダイバーシティへの取り組み

大分コンビナートでは、これまで

がら、準備を行いました。また、2



自転車点検整備の様子

大分石油化学 コンビナート便り

—協力と協調—

Vol.53

大分石油化学コンビナート

〒870-0189

大分県大分市大字中ノ洲2番地

TEL 097-521-5112

FAX 097-521-7738

URL <https://www.sdk.co.jp/>

構成企業 / 昭和電工株式会社

昭和電工ガスプロダクツ株式会社

NSステンモノマー株式会社

大分ケミカル株式会社

サンアロマー株式会社

鶴崎共同動力株式会社

株式会社鶴崎サンノセンター

日油株式会社

日鉄ケミカル&マテリアル株式会社

日本エラストマー株式会社

日本ポリエチレン株式会社

日本硫炭工業株式会社

大分石油化学コンビナートは、
上記12社で構成されています。

【発行元】昭和電工(株)大分事務所総務グループ



2020年 CSRレポート を発行しました

昭和電工(株)大分コンビナートのCSR(※)活動として、①安全・安定・安心プラントの実現②ステークホルダーとの対話の推進をCSR重点行動として定め、社会の基盤を支える有用な製品を製造・供給するとともに、環境に配慮し、地域社会の発展に貢献することを目指し事業運営を行っています。その活動内容をまとめ、2020年8月に2020年版のCSRレポートを発行しました。

こちらのCSRレポートを通じて、地域の皆さまとコミュニケーションをとることができれば幸いです。お気づきの点がございましたら、遠慮なく弊社大分コンビナート総務グループ宛にご意見いただければと思います。

また、当社ホームページからも「CSRレポート」をご覧くださいませ。
https://www.sdk.co.jp/assets/files/csr/2020/2020oita_csr.pdf



※CSR Corporate Social Responsibilityの略。企業の社会的責任のことで、企業が社会から求められている幅広い要求に応えること。



最優秀賞を受賞しました

5月15日、大分コンビナートは、一般社団法人日本化学工業協会より、第44回「日化協安全表彰」の最優秀賞を受賞しました。本賞は、化学業界における自主的な保安・安全衛生の推進の一環として、優れた活動を実施し模範となる事業所を表彰する賞です。2010年(第34回)以来2回目の受賞となりました。

大分コンビナートは、「無事故・無災害を目指し、安全をすべてに優先する」を方針のトップに掲げ、従業員一人ひとりが責任ある行動を実現するとともに、多くの協力企業の方たちとも協働し、一体となって安全活動、設備保全活動、教育訓練、健康管理活動を推進しています。

シリーズ 7

大分石油化学コンビナート構成企業各社紹介

今回は「株式会社鶴崎サンソセンター」を紹介いたします。

「株式会社鶴崎サンソセンター」

・会社創立 1968年3月 ・従業員数 22名(2020年10月現在)

1967年(昭和42年)大分臨海2号埋立て地に誕生した大分石油化学コンビナート。

皆さんは当コンビナートで何を作っているかをご存知ですか?近くに住んでいても何を作っているのかわからないという方もいらっしゃるのではと思います。

そこで、昭和電工をはじめとする構成企業12社からなる大分石油化学コンビナートを順次紹介させていただきます。



亀崎宏行工場長 プロフィール



- ①出身地：福岡県
- ②趣味：運動すること。最近はマラソンに凝っています。
- ③座右の銘：特にありません。
- ・大分について思うこと
海や山があり自然に囲まれたところで、また、美味しい食材も多く、子供でも大人でも楽しく過ごせる所と思っています。
- ・今一番やってみたいこと
ハワイのホノルルマラソンを完走したい。
- ・どのようなものを生産(製造)していますか?
工業用ガスの酸素ガス、窒素ガス及び液体酸素、液体窒素です。酸素ガス、窒素ガスはコンビナート各社様及びENEOS様並びに住友化学様にパイピングで供給しています。液体窒素や液体酸素は出荷会社の専用のタンクローリーで出荷しています。

- ・生産された製品は最終的にどのようなものに加工され我々の目に触れるのでしょうか。
酸素ガスや窒素ガスはコンビナート各社の原料ガスや安全上のバージガスに使用されます。液体酸素は病院などに運ばれ空気呼吸用として使われます。
- ・安全に対する取り組み
当社は創立以来約50年間無事故無災害を継続しています。これを継続していくためにも日々の安全意識を持ち、安全パトロールを強化し、災害を撲滅することを目標に取り組んでいます。
- ・御社独自で取り組まれている何かトピックスは
「業務改善提案」というのがあり、日頃の業務を進める中で、安全性向上、品質向上、コストダウン等に繋がるような改善策を従業員に提案してもらう制度です。提案が採用されると表彰します。これによりみんなでもより良い職場環境作りを行っています。
- ・最後に一言PRをお願いします。
大分石油化学コンビナートのインフラを支える工場として、安全、安定、安価な工業用ガス供給を行うための工場運営に取り組んでいます。

活動トピックス

5/29 「大分県ボイラー大会」にて大分コンビナートより3名が表彰されました



(左から) 久東さん、北川さん、宇都宮さん

5月29日、一般社団法人日本ボイラー協会大分支部「2020年度通常総会及び第54回大分県ボイラー大会」において、昭和電工(株)大分コンビナート製造部エチレン課所属の久東栄一さんと、鶴崎共同動力(株)鶴崎事業所ユーティリティ課所属(出向)の宇都宮広幸さんが優良ボイラー(出向)の宇都宮広幸さんが優良ボイラー技士賞を受賞しました。この賞は、長年に亘り職場においてボイラーの運転管理、安定操業に従事された方に対して贈られるものです。

5/7 宇佐公一さんが大分市南消防署より感謝状を贈呈されました



日本ポリエチレン(株)製造1グループに所属(出向)の宇佐公一さんが、民家火災で人命救助に貢献したとして、大分市南消防署より感謝状を贈呈されました。火災は4月18日に発生し、木造2階を全焼。宇佐さんは近所の方と協力し、自宅の庭にあったビニールシートに住人の女性を乗せ、安全な場所に運びました。宇佐さんの勇気ある行動は、地元新聞でも大きく取り上げられました。



2日目以降は各職場にて現場実習を行い、パトロールへの同行や設備の見学を通じて、実際の業務の雰囲気を体感していただきました。短い期間ではありますが、コンビナートの事業について理解を深めていただけたと思います。

8/25・26・27 鶴崎工業高校インターンシップの受け入れを行いました



8月25日〜8月27日の3日間、鶴崎工業高校化学工学科の2年生4名をインターンシップにて受け入れました。就業に対する意識を高めていただくために、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行ったうえで、本年も実施しました。初日はコンビナートの概要や安全について学んでいただきました。



今回は、NSスチレンモノマー(株)での機器のガス洩れ火災を想定した消火訓練、また、鎮圧活動中の負傷者発生を想定した救助訓練が緊張感のある中で行われました。今後も、このような実践的な訓練を重ねることによりコンビナート防災力強化に向けた活動を推進してまいります。

7/15 コンビナート 総合防災訓練を実施しました



7月15日、コンビナートにおいて、本年度第2回総合防災訓練が行われました。この訓練はコンビナート内における災害を想定して関係部署の災害対応能力向上と相互の連携の強化を図ることを目的として実施されたものです。

お気づきの際は...

当コンビナートは、日頃から安全・安定操業に万全を尽くし、地域の皆さまにご迷惑をおかけしないよう細心の注意を払っていますが、もし何かお気づきの点がありましたら、下記までご連絡くださいますようお願いいたします。

平日▶総務グループ TEL 097-521-5112
休日・夜間 ▶防災センター TEL 097-521-5131

連絡先

クイズ

○に当てはまる文字をお答えください
日本語で「多様性」を意味し、性別・国籍・障がいの有無・年齢など様々な違いを問わず、多様な人材を認め、活用することを○○○○○○○といひます



クイズ正解者の中から抽選で30名の方に粗品を進呈いたします。はがきに①答え②〒住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号をご記入の上、左記住所までお送りください。「大分石油化学コンビナート便り」に対するご意見、ご感想もお待ちしております。

あて先はこちらです!
〒870-0189 大分県大分市大字中ノ洲2番地 昭和電工(株)大分事務所総務グループ 大分石油化学コンビナート便り vol.53 クイズ係

